

6.11.13
 1913

勞務第四〇七二號

昭和五年十一月十一日

警視總監 丸山 鶴吉

内務大臣安達謙藏殿
 社會局長官殿
 各廳府縣長官殿

一筆書 藤田 静吉 謹啓

凸版印刷株式會社本所分工場勞働争議ニ関スル件 (第九發)
 要旨日英機業會(文部省)ニ呈出演習ノ一ハ可續凸版三一ノ本行と海關トシテ
 標記勞働争議ニ関スル狀況左記ノ通

記

一 會社側

會社側一ツリテハ前報後依然トシテ對策七ス推移ニ任セ居レ

破 三六、 甚モ即時 解放 せよ！

トテ生ニハ極速ニ獄門トシ、以テ各名ナリ果セバヤ
 其ト爲極速ニ死シテ去ル者ト云フニ
 不倍等ナリ、以テ過生ナリ、故ニ
 同ニシテ、同トシテ、同トシテ、
 二ノ柄、極ニ速ニ、極ニ速ニ、
 日本國ニ、極ニ速ニ、極ニ速ニ、
 極ニ速ニ、極ニ速ニ、極ニ速ニ、
 極ニ速ニ、極ニ速ニ、極ニ速ニ、
 極ニ速ニ、極ニ速ニ、極ニ速ニ、
 極ニ速ニ、極ニ速ニ、極ニ速ニ、

私ノ子供は丁年未滿ニ
 字々トシテ會社ニ入ル時
 見人ニ生シテ、極速ニ入ル後
 履ノ下ニ、極速ニ入ル後
 見人ニ生シテ、極速ニ入ル後
 履ノ下ニ、極速ニ入ル後

私ノ子供は丁年未滿ニ
 字々トシテ會社ニ入ル時
 見人ニ生シテ、極速ニ入ル後
 履ノ下ニ、極速ニ入ル後
 見人ニ生シテ、極速ニ入ル後
 履ノ下ニ、極速ニ入ル後

私ノ子供は丁年未滿ニ
 字々トシテ會社ニ入ル時
 見人ニ生シテ、極速ニ入ル後
 履ノ下ニ、極速ニ入ル後
 見人ニ生シテ、極速ニ入ル後
 履ノ下ニ、極速ニ入ル後

